

令和7年度 昭島市立清泉中学校
理科 年間指導計画、評価規準〔第1学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4~6	9	自然の中にあふれる生命	校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いださせ、理解させるとともに、観察器具の操作、観察記録のしかたなどの技能を身につけさせる。 いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとにして分類できることを理解させるとともに、分類のしかたの基礎を身につけさせる。 身近な生物を観察することにより、生物に対する興味をもたせる。	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
			植物の特徴と分類	身近な植物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いださせ、植物の体の基本的なつくりを理解させる。また、その共通点や相違点にもとづいて植物が分類できることを見いださせ、理解させる。 植物に対する興味をもたせ、植物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけさせる。	いろいろな植物の共通点と相違点に着目しながら、植物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	植物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2	9~10	10	動物の特徴と分類	身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いださせ、動物の体の基本的なつくりを理解させる。また、その共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いださせ、理解させる。 動物に対する興味をもたせ、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけさせる。	いろいろな動物の共通点と相違点に着目しながら、動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに、動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	動物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
			いろいろな物質とその性質	身のまわりの物質の性質をさまざまな方法で調べる実験を行い、物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだして理解させるとともに、ガスバーナーや電子てんびんなどの実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につけさせる。	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のすがたに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3	1~2	7	水溶液の性質	物質が水に溶ける際の水溶液の均一性を、粒子のモデルで理解させる。また、水溶液から溶質を取り出す実験を行い、その結果を溶解度と関連づけて理解させる。	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	水溶液に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
			物質のすがたとその変化	物質の状態変化についての観察、実験を行い、状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだして理解させる。また、物質の融点や沸点を境に状態が変化することを知らるとともに、混合物を加熱する実験を行い、沸点の違いによって物質の分離ができることを見いだして理解させる。	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	状態変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	状態変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
合計		57		評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート(言葉、計算等) 提出物 レポート 定期テスト・小テスト 実技テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート(考察等) 提出物 レポート 定期テスト・小テスト 実技テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 提出物 レポート 実技テスト

評価基準	以上の規準にもとづいて 観点別学習状況の評価を総括した達成度(100%)により 5, 4, 3, 2, 1の5段階で評定する。	達成度	評定
		90%以上	5
		80%以上90%未満	4
		50%以上80%未満	3
		20%以上50%未満	2
20%未満	1		

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4~6	9	光による現象	光の反射や屈折の実験を行い、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性を見いださせる。また、凸レンズのはたらきについての実験を行い、物体の位置と像の位置および像の大きさや向きとの関係を見いだして理解させる。	光に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	光について、問題を見いだし見直しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	光に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	6~7	6	音による現象	音についての実験を行い、音はものが振動することによって生じ、空気中などを伝わること、空気中を伝わる音の速さは約340 m/sであること、および音の大きさや高さは音源の振動のしかたに関係することを見いだして理解させる。	音に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	音について、問題を見いだし見直しをもって観察、実験などを行い、音の性質の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	音に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2	8~10	10	力による現象	物体に力をはたらかせる実験を行い、物体に力がはたらくとその物体が変形したり動き始めたり、運動のようすが変わったりすることを見いだして理解させるとともに、力は大きさと向きによって表されることを理解させる。また、物体にはたらく2力の実験を行い、2力が釣り合うときの条件を見いだして理解させる。	力のはたらきに関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のはたらきについて、問題を見いだし見直しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	力のはたらきに関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	10~11	5	身近な大地	身近な地形などの観察を通して、大地の成り立ちなどを理解させる。観察器具の基本的な扱い方などを身につけさせる。	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事象・現象と関連づけながら、身近な地形や地層、岩石の観察についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	身近な地形や地層、岩石の観察について、問題を見いだし見直しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	身近な地形や地層、岩石の観察に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	12~1	5	ゆれる大地	地震計の記録から地震のゆれの特徴を理解させ、記録の分析により地震のゆれの伝わり方の規則性を見いださせる。また、地震の原因などをプレートの動きと関連づけて理解させる。	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事象・現象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地震について、問題を見だし見直しをもって観察、実験などを行い、地震のゆれの大きさや伝わり方の規則性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	地震に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3	1~2	7	火をふく大地	さまざまな火山の活動などを調べさせ、それらのようすはマグマの性質が深く関係していることを考察させるとともに、マグマからできる火成岩の特徴を、成因と関連づけて理解させる。	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事象・現象と関連づけながら、火山活動と火成岩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	火山について、問題を見だし見直しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	火山に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	2~3	6	語る大地	地層の重なり方や広がり方の規則性を捉えさせ、構成する岩石や化石をもとに、地層が堆積した時代や当時の環境を推測させることを通じて、地層のつき方を理解させる。また、プレートと火山活動や地震などとの関連を総合的に捉えさせ、大地からの恵みや災害について理解させる。	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事象・現象と関連づけながら、地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害について、問題を見だし見直しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、火山活動や地震発生のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事象・現象に進んでかかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	合計	48		評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート(言葉、計算等) 提出物 レポート 定期テスト 小テスト 実技テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート(考察等) 提出物 レポート 定期テスト 小テスト 実技テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 提出物 レポート 実技テスト